

来期の体制【服部 私案】

<提案>

- ・(仮) ネット同窓会に移行する(あるいは新設する): 役員を作らず、バス旅行を含め、すべてボランティアベースで活動する。ネットは出来ないが会員になりたい人は、友達ベースの連絡法をとってもらう。班活動、クラブ活動はそれぞれ自主的に活動する。HP 管理者、全体企画のみボランティアを募集する。会費を安く(500 円程度)する。

<問題点>

- ・世話人が集まるか?
- ・HP の活用がうまくゆくか。現在実施中のアンケートの結果が注目される。

<(仮の組織名) ネット同窓会>

名称・内容についても現時点での仮のもの、今後、みんなの意見を聞いて詰めて行くことにしたい。

<基本スキーム>

- ・5-10 名程度の世話人を置く
 - ・代表世話人を選ぶ、代表の任期は 1 年とし、再任は認めない。世話人はボランティアに募集し、その任期は定めない。当面 1 回/月程度に世話人会を開く。
 - ・年会費を当面 500 円/年とするが、2 年度以降は実績を見て見直す。
 - ・会計を置く、監査を置く。
 - ・班活動・クラブ活動はそれぞれの自主性に任せる。本会の活動の中心になる。
 - ・新しいクラブの設立を奨励する。
-
- ・全体行事は総会を 1 回/年行う以外、特に定めない。提案があれば、ボランティアに世話人を募集し行事を行う。ボウリング大会・学習会・BBQ 大会・バス旅行などが想定できるが、無理には募らない。
 - ・HP (電子メール) を連絡の手段とし、郵送などの方法は用いない。HP にアクセスできない会員は、連絡のため、アクセスできる会員を登録する。

・なお、新しい組織は、その目的、組織内容(陣容・予算)から、県連協、入間連協に参加することはできなくなります。

・また、9 期生にとっては以下の 4 つの選択肢が考えられます。

- ①既存の 9 期校友会(存続すれば)を続ける。
- ②新しい組織(設立できれば)に参加する。
- ③両方に参加する。
- ④両方から離れる。

以上